

注) 進入路部および池敷部の地盤改良下面の強度定数は推定値である。(進入路部: $\phi=5\text{N/m}^2$, 池敷部: $\phi=31^\circ$)
掘削時の現場状況が図面と著しく異なる場合には、速やかに監督職員と協議を行い、指示を受けること。

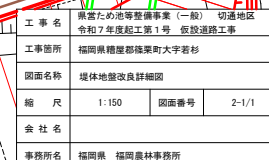
注) 地盤改良深度はA_g層上面までとする。
改良深度はボーリング調査結果の地質推定により決定しているため掘削時の現場状況が図面と著しく異なる場合には、速やかに監督職員と協議を行い、指示を受けること。

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである。
(助言番号) 令6九公第370号」

工 事 名	県営たため池等整備事業（一脱） 切通地区 令和7年度起工第1号 仮設道路工事		
工事箇所	福岡県糟屋郡篠栗町大字若杉		
図面名称	仮設計画平面図(1/1)		
縮 尺	1:500	図面番号	1-1/1
会 社 名			
事務所名	福岡県 福岡農林事務所		

S=1:150

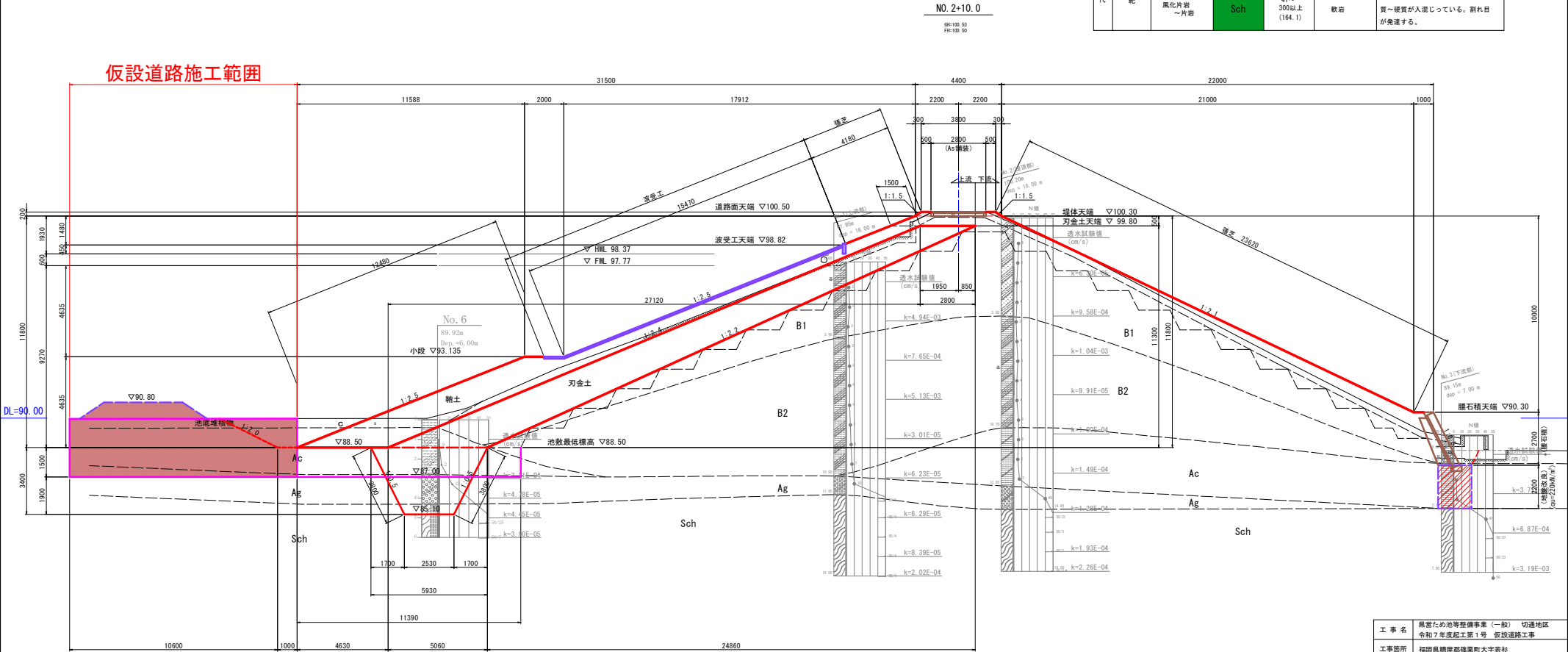
注) ボーリング調査結果による地質構成の推定によって地盤改良深度を計画している。
地盤改良深度はAg層(Sch層)上面までとするが、現地状況が設計図と著しく異なる場合は
監督職員と協議を行って対応を検討すること。



堤体標準断面図 S=1:100

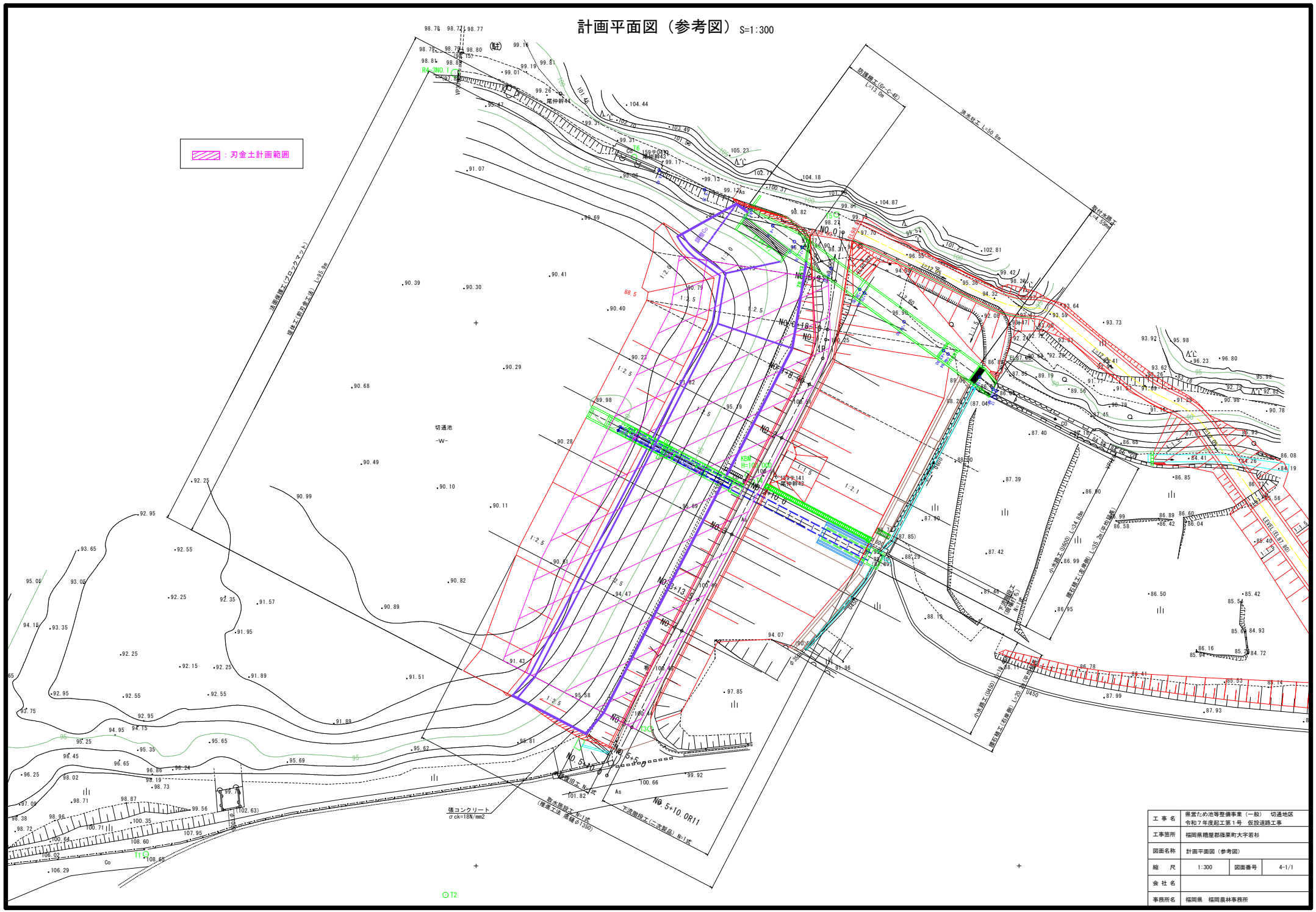
地質凡例

地質時代		地層名	記号	補正N値 (平均N値)	土・岩 区分	観察記事・特徴
新 生 代	現 世	第1盛土	B1	1~6 (3.5)	粘性土	褐色の盛土材料で土質は不均質である。砂や礫が多いが、中間土状でシルトの特性が強い。
		第2盛土	B2	3~7 (4.5)	粘性土	発生土の混入により色調が暗めの盛土材料である。B1同様に砂や礫が多いが、中間土状でシルトの特性が強い。
	完 新 世	沖積粘性土	Ac	0~7 (3.6)	粘性土	自然堆積地層のシルトである。堤頂部では人的に混合されている可能性もある。
		沖積礫質土	Ag	10~40 (21.7)	礫質土	多量の片岩礫からなる。一部で玉石を混入する。
		原積土	dt	6~14 (10.0)	粘性土	左岸部のNo.5孔に分布。粘性土が主体で、片岩礫を多く混入する。
古 生 代	二 疊 紀	強風化片岩	WSch	7~32 (17.8)	砂質土	右岸堤頂部のNo.4孔に分布。原岩組織を明確に留めるが、岩芯部まで風化が進行し砂質土状を呈す。
		風化片岩 ～片岩	Sch	41～ 300以上 (164.1)	軟岩	やや風化～風化している。岩片は軟質～硬質が入混じっている。割れ目が発達する。



計画平面図（参考図） S=1:300

刀金土計画範囲



工 事 名	県営ため池等整備事業（一般） 切通地区 令和7年度起工第1号 仮設道路工事		
工事箇所	福岡県糟屋郡篠栗町大字若杉		
図面名称	計画平面図（参考図）		
縮 尺	1:300	図面番号	4-1/1
会 社 名	福岡県 福岡県農林事務所		
事務所名	福岡県 福岡県農林事務所		

H=1:250、V=1:100



Profile view diagram showing a road cross-section. The left side features a slope with a vertical rise of 1.33 and a horizontal run of 18.67m, resulting in a 1:9.00% gradient. This slope leads to a horizontal section labeled 'LEVEL' with a length of 100.00m. The right side of the diagram shows a vertical drop of 20.00 and a final elevation of 100.94.

地質事例							
地質時代		地層名	記号	補正N値 (平均N値)	土・岩 区分	観察記事・特徴	
新 生 代	第四 紀	現 世	第1層土	B1	1-6 (3.5)	粘性土	褐色の層土材料では不均質である。砂や礫が多いが、中間土状でシルトの特性が強い。
			第2層土	B2	3-7 (4.5)	粘性土	発生土の混入により色味が暗めの層土材料である。810円様に砂や礫が多いが、中間土状でシルトの特性が強い。
	完 新 世	沖積粘性土	Ac	0-7 (3.6)	粘性土	自然堆積地盤のシルトである。堤原部では人的に混合されている可能性もある。	
		沖積礫質土	Ag	10-40 (21.7)	礫質土	多量の片岩礫からなる。一部で玉石を混入する。	
		扇積土	dt	6-14 (10.0)	粘性土	左岸部のNo.5冲到分布。粘性土が主体で、片岩礫を多く混入する。	
古 生 代	二 疊 紀	強化片岩	WSch	7-32 (17.8)	砂質土	右岸堤頂部のNo.4冲到分布。原岩組織を明確に窺めるが、岩芯部まで風化が進行し砂質土化を呈する。	
		風化片岩 ~片岩	Sch	41- 300以上 (164.1)	軟岩	やや風化~風化している。岩片は軟質~硬質が入混じっている。割れ目が発達する。	

工 事 名	県営ため池等整備事業（一般） 切通地区 令和7年度起工第1号 仮設道路工事		
工事箇所	福岡県糟屋郡篠栗町大字若杉		
図面名称	堤体縦断図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	5-1/1
会 社 名			
事務所名	福岡県 福岡農林事務所		

仮設道路設置(池敷側)
改良, 釜場設置, 仮設盛土)

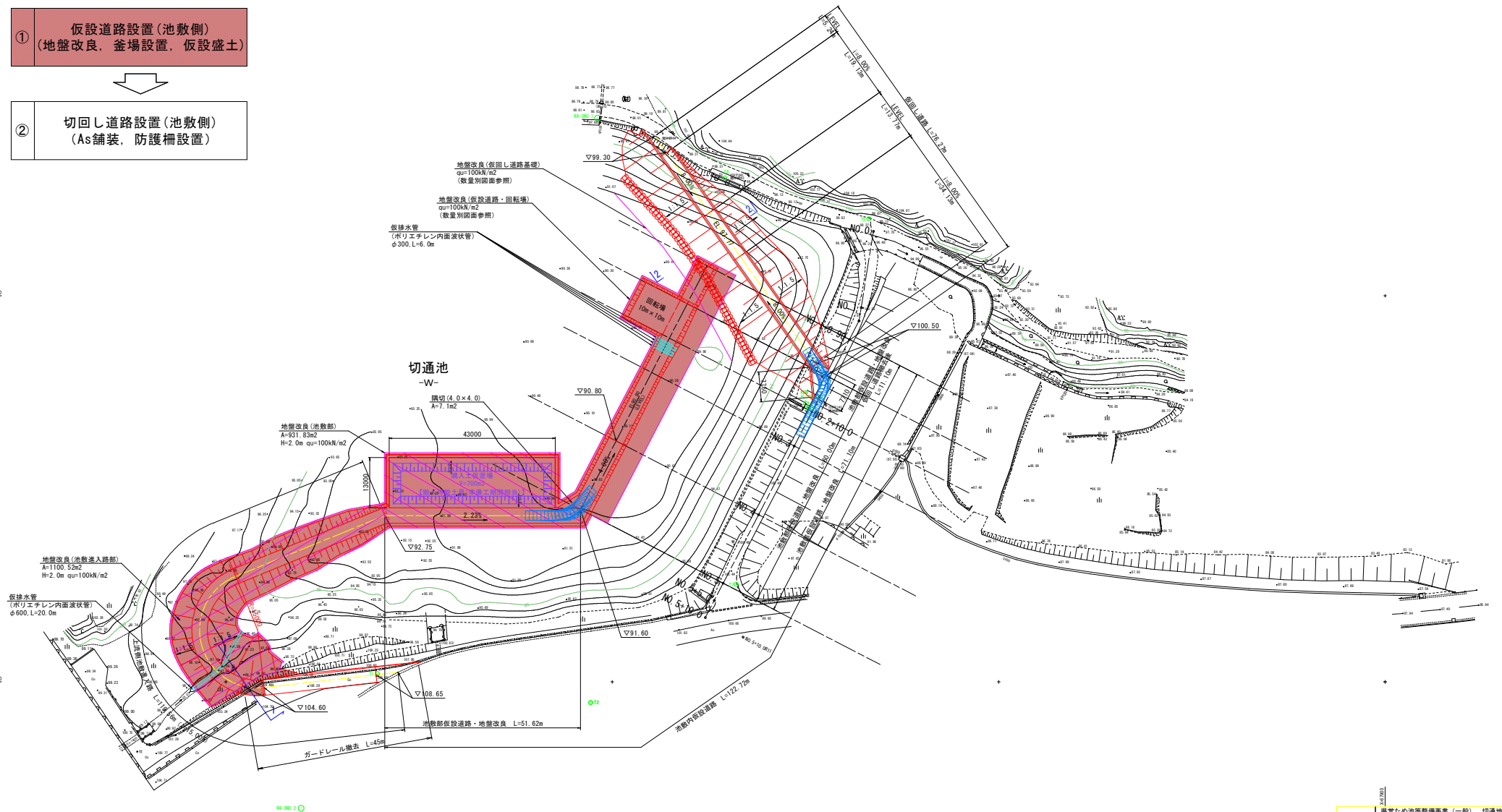
①

仮設道路設置(池敷側)
盤改良, 釜場設置, 仮設盛土)



②

切回し道路設置(池敷側)
(As舗装, 防護柵設置)

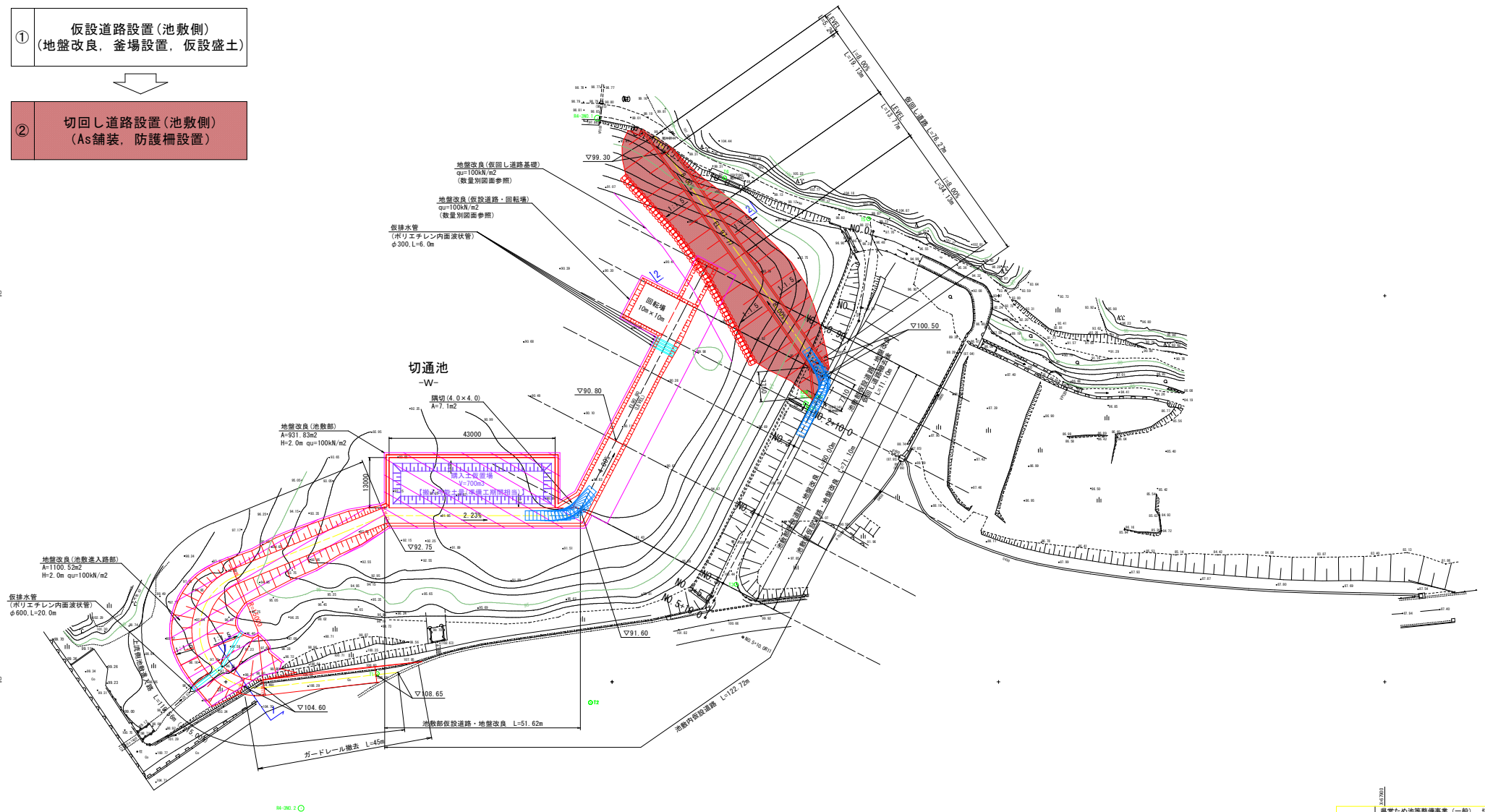


工 事 名	東宮たため池等整備事業（一般） 切通地区 令和7年度起工第1号 仮設道路工事		
工事箇所	福岡県糟屋郡篠栗町大字若杉		
図面名称	施工ステップ図(参考図)		
縮 尺	1:500	図面番号	6-1/2
会 社 名			
事務所名	福岡県 福岡農林事務所		

①	仮設道路設置(池敷側) (地盤改良, 釜場設置, 仮設盛土)
---	-----------------------------------



②	切回し道路設置(池敷側) (As舗装, 防護柵設置)
---	-------------------------------



工 事 名	東宮たため池等整備事業（一般） 切通地区 令和7年度起工第1号 仮設道路工事		
工事箇所	福岡県糟屋郡篠栗町大字若杉		
図面名称	施工ステップ図(参考図)		
縮 尺	1:500	図面番号	6-2/2
会 社 名			
事務所名	福岡県 福岡農林事務所		